

# 子どもの水辺安全講座 実施校募集！

第三次応募締切り:平成16年10月29日(金)

「すごーい！ライフジャケットって、こんなに  
浮くんだね！気持ちいい」

「足が立たないぐらい深いところでも全然平  
気だ！」

「プールでは泳げないけど、ライフジャケット  
を着てればどんどん泳げるよ」

「ぜんぜん怖くない！こんな体験初めてし  
た！」

「もう一回川流れやりたーい！！」



ライフジャケットを着て川流れ体験！

これは、RACで開催した「子どもの水辺安全講座」に参加した子どもの感想です。昨年は全国14箇所で行いましたが、そのうちの3箇所は、小学校の総合学習の授業の一環として行われました。

いずれも「川を使った総合学習」というテーマに基づき、子どもを学校の近くの川（地元の川）に入れて流れてみる、という画期的な試みでした。子どもは川での自然体験を通して、多くのことを学びます。今の子どもはそういった経験が乏しく「遊びは自分で発見し、友達と共有する」という今までは当たり前に出ていたことが出来なくなってきています。「もっとのびのびと元気に育って欲しい」と多くの先生方も望んでいることではないでしょうか？各校とも計画が実現するまで様々なご苦勞（保護者・学校関係者等の説得など）があったようですが、終了後には「やってよかった」との声が多く聞かれました。そして今年も昨年の実施校からの依頼で、既に安全講座を各地で開催しています。

## RACで安全講座を実施する場合

- ① 必要な経費はRACが負担します（上限あり）。
- ② 講師はRACの中級指導者程度の資格を保持し、水辺での活動が豊富です。
- ③ スタッフには救急救命や急流水難救助の資格保持者が含まれています。
- ④ 「子どもの水辺サポートセンター」やRACから講座に必要な資機材が借りられます。



RACでは今年度もこのような活動を支援したいと考えています。やる気のある先生大歓迎！まだ開催枠に多少の余裕がありますので、今の子どもたちに間に合うよう、これを機に実施していただくことを推奨します。